

事前評価個表

整理番号	13
------	----

地域（地区）名	おわりにしのみかわ 尾張西三河	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	愛知県	対象市町村	おかざき 岡崎市ほか1市
事業実施期間	R3年度～R7年度（5年間）	事業実施主体	県、市、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、愛知県の西部から中部に位置する。森林面積は109千ha（森林率32%）、対象民有林は105千ha（森林全体の96%）、うちスギ、ヒノキを主体とする人工林は55千ha（人工林率52%）となっている。</p> <p>本地区では、高齢級の人工林が増加し、間伐の対象となるⅢ～ⅩⅡ齢級までの人工林が52%を占めている。木材の有効活用及び水源涵養機能等の森林の有する公益的機能の発揮のため、間伐等の森林整備を推進する必要がある。</p> <p>また、本地区では、平成30年に大型製材工場が本格稼働した他、バイオマス発電施設の稼働も始まったことから、安定的な木材供給が求められている。ⅩⅢ齢級を超える高齢級林分も増加していることから、適正な更新及び主伐後の確実な再生林を実施し、森林の循環利用が可能な林分構成に改善していく必要がある。</p> <p>路網については、路網密度が11.7m/haとなっており、木材生産量の拡大に向けて、林道の開設や森林作業道等の整備が必要となっている。</p> <p>以上より、尾張西三河地域森林環境保全整備事業計画を作成し、林業事業者等による計画的な森林施業の実施を促進し、森林整備の低コスト化を進めながら、林業生産基盤整備等の路網整備と搬出間伐や再生林等の森林整備を一体的に実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：1,961ha</p> <p style="padding-left: 40px;">人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、保育間伐、間伐等</p> <p>路網整備：林道開設 延長4,325m</p> <p>総事業費：2,090,174千円（税抜き1,900,158千円）</p>
費用便益分析結果	<p>B/C=2.29</p> <p>（総便益（B）=5,717,037千円、総費用（C）=2,492,497千円）</p>
評価結果	<p>必要性：水源涵養機能等の森林の有する公益的機能の発揮のため、搬出間伐等の森林整備や路網整備が求められており、事業の必要性が高い。</p> <p>効率性：費用便益分析の結果から十分な効率性が認められるとともに、計画的な路網整備と森林整備により、木材生産コストの縮減が図られる。</p> <p>有効性：森林の公益的機能の発揮及び森林資源の有効活用が図られることから、有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

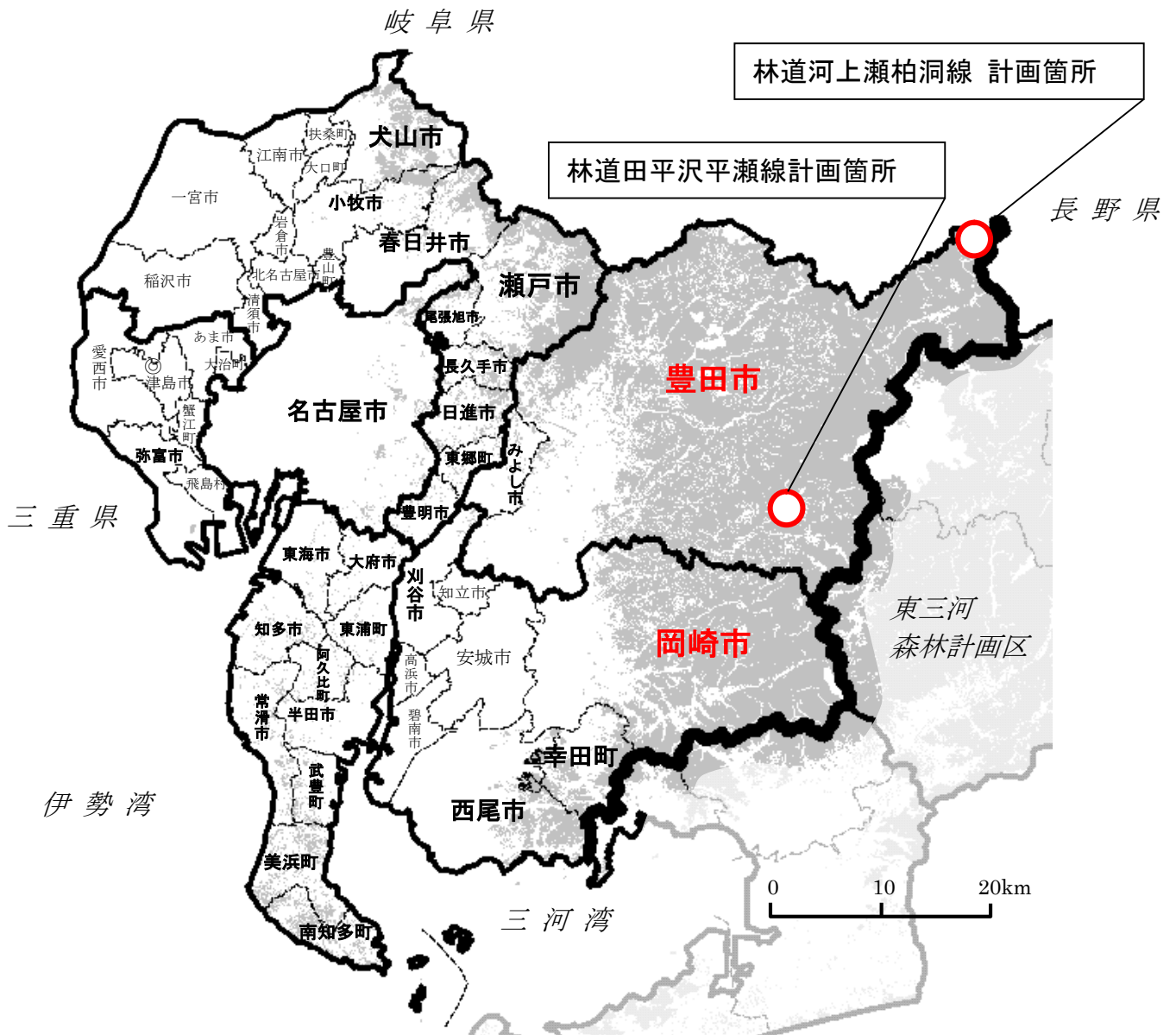
都道府県名：愛知県




地域(地区)名：尾張西三河^{おわりにしみかわ}

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	1,633,037	
	流域貯水便益	481,254	
	水質浄化便益	1,761,402	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	10,795	
	木材利用増進便益	5,294	
	木材生産確保・増進便益	809,594	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	1,015,661	
総 便 益 (B)		5,717,037	
総 費 用 (C)		2,492,497	
費用便益比	$B \div C = \frac{5,717,037}{2,492,497} = 2.29$		

森林環境保全整備事業 尾張西三河（愛知県）の概要図



凡 例	
	計画区界
	市町村界
	地区界



注1：ゴシック表記の市町村は、地域森林計画対象森林を有する市町村

注2：赤字表記の市（岡崎市、豊田市）が森林環境保全整備事業の対象市。